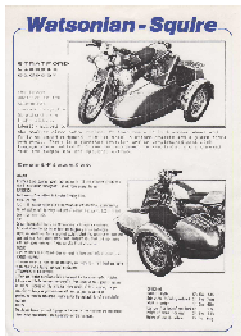


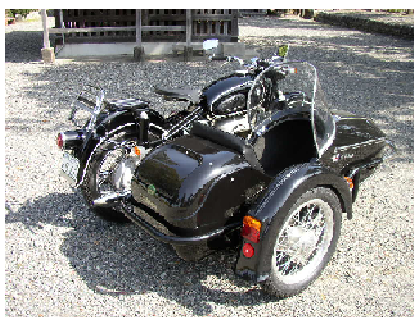
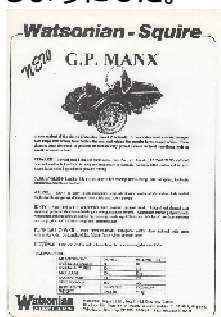
1996年 大型サイドカーの需要が更に高まりオランダE Z S社のラリーをベースに大型化したRX4を発表。モーターサイクルの大型化に伴い大好評を得る。E Z S社は自社のフレームにワトソニアン スクワイヤー社から購入したRX4 ボディーを組み合わせたE Z S -RX4を販売していた。



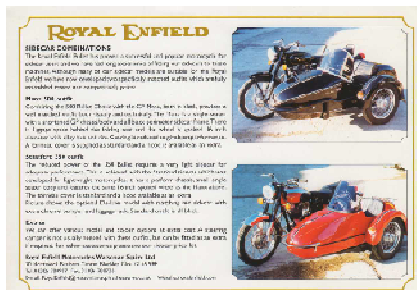
中型バイク用のストラットフォードも発売。



1997年 GPマックスを発売。従来のGPモデルの全長を250mm短くし中型モーターサイクルにもフィットするようにした。



1999年 ロイヤルエンフィールドのイギリス総代理店になる。クラブマン、トライアル等カスタムモデルも作製される。またGPマックス、ストラットフォードをセッティングしたコンプリートモデルも発売された。



2005年 日本国内にて Y'sギア社ドラッグスター1100クラシック用サイドカーとしてGP700が採用され発売開始。サイドカーに関する改造はワトソニアン社日本総代理店コロフィーが担当する。

